

▶風しん予防接種の一部助成

平成26年度も  
引き続いて行います

風しんの感染拡大防止と先天性風しん症候群の発症防止対策として、予防接種費用の一部を助成します。対象 A~Cのいずれかに該当する市民。

▶妊娠を希望する女性およびその配偶者(児の父親)

▶現在妊娠している女性の配偶者(児の父親)

▶抗体価が低い妊婦の同居人のうち、抗体価が低い人

※妊娠している女性は、接種できません。また、接種後、2カ月間は妊娠をさけてください。

※すでに風しんにかかったことがある人および麻しん風しんワクチンを2回接種している人は除外します。

対象期間 4月1日~平成27年3月31日接種分

助成限度額

・麻しん風しん混合ワクチン(MR) = 7,000円

・風しん単独ワクチン(R) = 4,500円

※市民税非課税世帯、生活保護世帯の人は全額助成。

※接種費用は、医療機関によって異なります。

申請に必要な書類

対象A・Bの場合

①医療機関発行の領収書(予防接種名、接種年月日、接種者の氏名、接種費用、領収印のあるもの)、②印かん、③預金通帳等の振込先のわかるもの、④抗体検査結果が記載された書類(抗体検査を受けた人のみ)

対象Cの場合

①~③、⑤抗体検査結果が記載された書類、⑥妊婦の母子手帳、⑦同居人の住所が確認できるもの

申請 予防接種費を全額支払い後、前記の必要な書類を健康推進課に持参し、還付申請をしてください。

申請用紙は、健康推進課または市ホームページから入手できます。

※詳細は、健康推進課または市ホームページでご確認ください。

健康フェスタ2014

健康づくりを応援するため、「健康フェスタ2014」を開催します。※詳細は決まり次第お知らせします。

日時 10月26日(日)午前10時~午後3時

場所 市民スポーツ公園・市民体育館

問合せ 高齢介護課



がん検診等の申し込み方法が変わりました!

今年度から  
検診一括申込を開始!

今年度から下記の検(健)診が、全て一度に申し込みができるようになりました。自己負担金は無料です。

検(健)診名 骨粗しょう症健診、肝炎ウイルス検診、子宮がん検診、大腸がん検診、胃がん検診、乳がん検診、後期高齢者健康診査

申し込み期間 5月1日(木)~30日(金)

申し込み方法 今月号に折り込みの「成人・高齢者のための検(健)診のお知らせ」=写真=に添付されているハガキでお申し込みください(電話での受付はできません)。

▶詳細は今月号に折り込みの「成人・高齢者のための検(健)診のお知らせ」をご覧ください。



▶風しん抗体検査を無料実施

府保健所および医療機関において、風しんの抗体検査が無料で受けられます。

対象 ①妊娠を希望する女性②抗体価が低い妊婦の同居人(配偶者等)

日時 毎週水曜日午前11時~11時30分(山城北保健所 ☎0774-21-2191)、毎週木曜日午前9時~11時(山城北保健所緑喜分室 ☎0774-63-5745) ※府保健所は事前予約が必要です。 ※各医療機関の詳細は直接お問い合わせください。

医療機関名	住所	電話番号	予約
あさか内科医院	男山泉	468-3712	要
入江医院	男山長沢	983-1718	不要
大森医院	橋本栗ヶ谷	971-0033	不要
工藤内科クリニック	橋本東原	982-0151	不要
小糸医院	男山金振	983-5110	不要
下野医院	八幡平谷	981-0030	不要
たまがきあやこキッズクリニック	欽明台中央	205-1646	不要
となみクリニック	八幡樋ノ口	633-5565	不要
やすだこどもクリニック	欽明台西	971-1102	不要
渡部医院	男山八望	982-2525	要

※市内の実施医療機関(4月21日時点)

▶京都府の救急医療情報

緊急の場合は、電話による休日・夜間診療の病院(医院)の紹介を消防本部(☎981-4119)で行っていますのでお問い合わせください。

○京都健康医療よろずネット(京都府救急医療情報システム)

現在、診療が受けられる初期救急医療機関の情報を提供しています。

☎・FAX(自動応答) 694-5499  
URL <http://www.mfis.pref.kyoto.jp>

○小児救急電話相談

休日、夜間の子どもの急な発熱やけがなどに対して、小児科担当看護師や小児科医師が、電話相談に対応しています。(年中無休)

☎#8000番または661-5596  
相談時間 午後7時~翌日午前8時  
※土曜日は午後3時~翌日午前8時  
問合せ 健康推進課

休日応急診療所

☎983-3001

診療日 日曜日・祝日・年末年始  
場所 八幡園内73-3(市役所北側)  
診療科目 内科・小児科、歯科  
受付時間 午前11時30分~午後5時30分  
診療時間 正午~

小児救急医療

次の医療機関では休日・夜間に小児専門医が当直し、小児救急患者を診察します。

- 宇治徳洲会病院(☎0774-20-1111) 月~金曜日(午後6時~翌日午前8時)
- 田辺中央病院(☎0774-63-1111) 土曜日(午後6時~翌日午前8時) 日曜日(午前8時~翌日午前8時) 祝日(午前8時~翌日午前8時)

▶高齢者肺炎球菌ワクチン  
接種費用の一部助成

高齢者に多い「肺炎球菌」による肺炎を防ぐため、高齢者肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を助成しています。このワクチンは予防接種法に基づかない任意の接種です。1回の接種で5年以上免疫が持続するとされています。

対象 市民で、接種日当日に70歳以上の人(肺炎球菌ワクチンを5年以内に接種した人および健康保険適用の人は除く)

助成対象 平成24年8月1日以降の接種分から

助成額 1人4,000円

【予防接種の受け方】

①市内の協力医療機関で接種の場合 予約の有無を確認後、健康保険証など、住所、氏名、生年月日が確認できるものを持参してください。

接種費用は各医療機関で異なります。助成を超えた額は、直接医療機関にお支払いください。

②市内の協力医療機関以外で接種の場合

全額を医療機関に支払い、後日、助成の申請をしてください(申請書は健康推進課窓口や市ホームページから入手できます)。

医療機関発行の領収書(接種者の氏名、接種年月日、接種費用、予防接種名、領収印のあるもの)、接種済証、印かん、預金通帳などの振込先の分かるものを持参し、健康推進課まで。

こころの体温計でメンタルチェックしませんか

こころの体温計(本人モード) ストレス度・落ち込み度がわかります。ご本人の健康状態や人間関係、住環境などのストレス度や落ち込み度が、水槽の中で泳ぐ金魚などの絵になって表示されます。

● 家族モード あなたの大切な方々の心の健康状態がわかります。

● 赤ちゃんママモード 産後の不安な心の健康状態がわかります。

● ストレス対処タイプテスト あなたのストレス解消法はどのタイプ?

● アルコールチェックモード 飲酒が心にもどのような影響を与えているのかわかります。

市では、自殺防止対策の一環として、携帯電話やPCを使って簡単にメンタルヘルスチェックができるシステム「『こころの体温』Fish Bowl Index(フィッシュボールインデックス)」のサービスを導入しています。

このシステムは、こころの健康状態やストレスの状態を測るツールです。「本人モード」「家族モード」「赤ちゃんママモード」などのメニューがあり、健康状態や人間関係、住環境などの質問に答えると、水槽

の中で泳ぐ赤・黒の金魚や猫などのキャラクターが、ストレス度や落ち込み度を表示します。ストレスチェックの結果に基づき相談窓口の連絡先も表示されます。

◆利用方法 パソコンからは「こころの体温計」と検索し、ご利用ください。携帯電話などからは、QRコードからアクセスできます。利用料は無料(通信料は自己負担)で、個人情報の入力も一切不要です。

「少し疲れたな」と感じたら、このシステムで心の体温を測ってみませんか。



# 保健医療

市役所への問い合わせは  
☎983-1111 (代) へ

## 保健

- ◆保健コーナーに関する問い合わせは、健康推進課へ(個別に問い合わせがあるものを除く)。
- ◎乳幼児健診や予防接種を受ける前に、あらかじめ質問票や予診票を記入してから会場までお越しください。
- ◎予防接種を受ける前に、冊子「予防接種と子どもの健康」をよくお読みください。
- ◎母子健康手帳を忘れずに持参ください。

### 5月の各種健康相談

▼窓口リハビリ相談 (要予約)	
20日(火) 母子健康センター	40歳以上が対象。作業療法士が運動や福祉用具などの相談に応じます。
▼窓口健康相談 (要予約)	
20日(火) 母子健康センター	40歳以上が対象。保健師が健康に関する相談に応じます。
▼高齢者健康相談	
15日(木) 南ヶ丘老人の家	65歳以上が対象。血圧測定と検尿の後、保健師が健康相談に応じます。
22日(木) 八寿園	

※時間は午前9時30分～11時。  
※窓口リハビリ相談・窓口健康相談は、事前に健康推進課へ予約を。

## お知らせ

### 不妊治療費を一部助成

対象 市内在住で、かつ京都府内に1年以上住所を有する夫婦(婚姻未届けで事実婚関係にある男女を含む)。ただし、人工授精にかかる医療費の助成をする場合は戸籍上の夫婦に限る)

対象となる治療および助成金額

保険適用分	自己負担額2分の1 (限度額6万円)
人工授精	自己負担額2分の1 (限度額10万円)

※限度額は1年度当たり。  
※両方併せて受けた場合、人工授精と同額。

申請に必要な書類

①不妊治療助成金交付申請書②不妊治療医療機関等証明書③不妊治療助成金交付請求書

申請 診療日から起算して1年以内に上記①～③を健康推進課へ郵送または持参。1年以上経過すると対象外となります。ご注意ください。

※申請書は健康推進課窓口や市ホームページから入手できます。

※なお、体外受精および顕微授精については、府の特定不妊治療助成が受けられる場合があります。

詳しくは、山城北保健所(☎0774-21-2192)にお問い合わせください。

### 5月の乳幼児健康診査・育児健康相談のご案内

事業名	会場	日程	受付時間	対象	6月の日程
4カ月児健康診査	母子健康センター	9日(金)	午後1時～2時	平成25年12月21日～平成26年1月10日生	16日(月)
		27日(火)			
10カ月児育児健康相談 ※①	子育て支援センター(男山指月)	7日(水)	午前9時30分～10時30分	平成25年6月生 ※上記以外の乳幼児も希望があれば、当日母子健康手帳を持って直接会場へお越しください。計測・相談に応じます(予約不要)。	4日(水)
	男山公民館	8日(木)			5日(木)
	八幡人權・交流センター	9日(金)			13日(金)
	美濃山コミュニティセンター	12日(月)			2日(月)
	橋本公民館	13日(火)			3日(火)
	母子健康センター	14日(水)			6日(金)
1歳6カ月児健康診査	母子健康センター	16日(金)	午後1時～2時	平成24年10月23日～11月14日生	9日(月)
					23日(月)
3歳児健康診査	母子健康センター	20日(火)	午後1時～2時	平成22年11月生	17日(火)
		21日(水)			18日(水)

- ※各健診の対象者には通知しています。
- ※①男山公民館・子育て支援センターには駐車場がありません。
- 【持ち物】母子健康手帳、質問用紙
- 【健診内容】身体計測、内科診察(健診のみ)、育児相談、発達確認をします。
- ◎4カ月児健康診査は離乳食の話があります。
- ◎1歳6カ月児健康診査では手作りおやつを試食があります。(協力:市食生活改善推進員協議会)
- ◎1歳6カ月児健康診査、3歳児健康診査は栄養相談、歯科健診(ブラッシング指導)があります。歯ブラシをお持ちください。
- ◎3歳児健康診査は視力検査と尿検査があります。尿検査は、健診当日の朝の尿を容器にとってお持ちください。



### 定期予防接種のお知らせ

持ち物:母子健康手帳、予診票  
(必ず持参。持っていない人は健康推進課まで連絡ください)

#### 【集団接種】

種別	日時・場所	対象年齢・接種方法	次回の日程
BCG	5月19日(月)午後1時20分～2時20分 <母子健康センター>	生後1歳に至るまで1回 (標準的な接種期間:生後5カ月～8カ月に達するまで)	6月11日(水)

【個別接種(通年)】京都府南部で麻疹患者が発生しました。1歳になったらできる限り早く麻疹風疹混合(MR)を接種しましょう。

予防接種名	対象年齢・標準的な接種方法等	今月の通知対象者(通知時期)	
ヒブ	生後2カ月～5歳に至るまで 初回接種月齢により接種回数異なります。	平成26年3月生 (生後1カ月の翌月初め)	
小児用肺炎球菌			
三種混合不活化ポリオ(IPV) ※①	1期(初回)	生後3カ月～7歳6カ月に至るまでに20日～56日の間隔で3回	
	1期(追加)	7歳6カ月に至るまでに1期初回接種(3回)終了後、1年～1年6カ月の間に1回	
四種混合(ジフテリア・破傷風・百日せき・不活化ポリオ)	1期(初回)	生後3カ月～7歳6カ月に至るまでに20日～56日(3～8週間)までの間隔で3回	平成26年3月生(生後1カ月の翌月初め)
	1期(追加)	7歳6カ月に至るまでに1期初回接種(3回)終了後、1年～1年6カ月の間に1回	平成25年4月生(満1歳の誕生月の翌月初め)
二種混合(ジフテリア・破傷風)	2期	11歳以上13歳未満までに1回	平成15年4月生(満11歳の誕生月の翌月初め)
麻疹風疹混合(MR)	1期	満1歳～2歳に至るまでに1回	平成25年4月生(満1歳の誕生月の翌月初め)
	2期	幼稚園、保育所等の年長児に1回 【接種期間】平成27年3月31日まで	対象者には4月初めに郵送 対象▶平成20年4月2日～21年4月1日生
日本脳炎	1期(初回)	3歳～7歳6カ月に至るまでに6日～28日の間隔で2回	平成23年4月生(満3歳の誕生月の翌月初め)
	1期(追加)	7歳6カ月に至るまでに1期初回(2回)接種終了約1年後に1回	平成22年4月生(満4歳の誕生月の翌月初め)
子宮頸がん予防ワクチン	2期	9歳～13歳未満までに1回、1期(基礎免疫)終了約5年後に接種	要申込
		小学6年生～高校1年生で3回 (標準的接種年齢:中学1年～高校1年生) ※積極的にはお勧めしていません。接種に当たっては有効性と副作用が起こるリスクを十分に理解した上で受けるようにしてください。	

※個別接種は市内の指定医療機関で実施しています。指定医療機関は健康推進課まで問い合わせください。市外で接種希望の方は事前に健康推進課へ連絡ください。

※①四種混合予防接種の代替として、三種混合予防接種と不活化ポリオ予防接種を受けることができます。四種混合を接種する場合は三種混合と不活化ポリオを接種する必要はありません。

※②特例対象者に当てはまる人で、1期・2期の接種が受けられなかった人は、20歳未満の間(7歳6カ月～9歳含む)に接種可能。

#### 【注意事項】

◆市内医療機関には保険証など住所が確認できるものも持参してください。接種間隔を守って受けましょう。各予防接種の該当年齢以外は任意の予防接種になります。感染症などにかかった場合は主治医に相談を。

◆予診票をお持ちでない人は母子手帳など接種履歴のわかるものを持参し、健康推進課まで申し込みください。

◆四種混合ワクチンから三種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンに変更する場合や、その逆の場合も予診票を交換する必要があります。